

2学期を終えて

本日2学期終業式を無事に迎えることができました。

2学期も新型コロナウイルス感染症対応の中での教育活動ということで、無観客の体育大会、保護者の皆様は1名制限で学級入替制の文化発表会、1泊2日のバスによる京都への修学旅行等、学校行事もさまざまな制限下での実施となりました。しかし、短く制限のある中で取り組んだ2大行事では素晴らしい成果を、修学旅行及び2年ぶりに完全な形で実施できたトライやる・ウィークにおいても事業所や訪問先で、大蔵中生の挨拶、礼儀正しさや振る舞いに対して大変高い評価を頂きました。生徒の努力、保護者の皆様のご協力、関係者や地域の皆様の支えがあったのおかげだと改めて感謝申し上げます。

部活動につきましては、緊急事態宣言中は練習制限等がありましたが、総合大会・コンクールが無事に開催され、県または近畿総体へ陸上部・剣道部・女子ハンドボール部が出場する等、力を発揮してくれました。さらに、陸上部2名がジュニアオリンピックに出場し円盤投げでは4位入賞(中学生では1位)、残念ながら大会は中止となったのですが、男子剣道部主将が「全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」の兵庫県代表チームの主将に選ばれるという嬉しいニュースもありました。

新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、校長の学校運営方針、本校の教育活動・内容の状況につきましては、ホームページの充実・すぐメールの活用等により、できるだけ「早く」「多く」「正確に」情報発信をしておりましたが、多くの皆様にアクセスして頂きました。

しかしながら、学校から一方通行にならないよう、「学校評価アンケート」や学校に頂いたご意見も参考にさせて頂き、今後も保護者や地域の皆様とは双方向の関係を築いていきたいと考えております。

令和3年度は残すところ後3か月少となりました。令和4年も、教職員が「チーム大蔵」として「ONE TEAM」となり、全力で取り組んでまいります。引き続き本校教育へご理解ご協力頂きますことをお願いいたしますとともに、新型コロナウイルス感染症が収束の見込みがない中ではありますが、保護者・地域の皆様にとりまして良い年末年始を迎えられますことを心より祈念しております。

